

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成25年5月9日 (2013.5.9)

【公表番号】特表2012-522984(P2012-522984A)

【公表日】平成24年9月27日 (2012.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-039

【出願番号】特願2012-503491(P2012-503491)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/569 (2006.01)

C 1 2 Q 1/24 (2006.01)

C 1 2 Q 1/04 (2006.01)

C 1 2 M 1/34 (2006.01)

G 0 1 N 33/553 (2006.01)

G 0 1 N 33/545 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 33/569 B

C 1 2 Q 1/24

C 1 2 Q 1/04

C 1 2 M 1/34 B

G 0 1 N 33/569 A

G 0 1 N 33/569 G

G 0 1 N 33/553

G 0 1 N 33/545 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月22日 (2013.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 非晶質金属ケイ酸塩を含み、X 線光電子分光法 (X P S) により測定して、0 . 5 以下の、金属原子対ケイ素原子比を有する表面組成を有する少なくとも 1 つの濃縮剤を含む、焼結多孔質ポリマーマトリックスを含む濃縮素子を用意する工程と、(b) 少なくとも 1 つの微生物株を含む試料を用意する工程と、(c) 前記濃縮素子を前記試料を接触させて、少なくとも 1 つの微生物株のうち少なくとも一部が前記濃縮素子に結合又は捕捉されるようにする工程と、を含む、方法。

【請求項 2】

前記方法が、少なくとも 1 つの結合した微生物株の存在を検出する工程を更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記濃縮剤が非晶質の球体化されたケイ酸マグネシウムを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

非晶質金属ケイ酸塩を含み、X 線光電子分光法 (X P S) により測定して、0 . 5 以下の、金属原子対ケイ素原子比を有する表面組成を有する少なくとも 1 つの濃縮剤を含む、焼結多孔質ポリマーマトリックスを含む、濃縮素子。

